

# サポ かな

8

第244号 2021年8月5日発行

使える!

経営支援策を  
2分で拾い読み

KIP特集

これからを戦う!  
攻めに転じる  
設備投資



## 「健活」で強くなる

地震や地盤沈下で傾いた建造物のコンクリート床を、ウレタン樹脂を使って短時間で持ち上げるアップコン。知恵を使いコストを抑えた健康増進アクティビティの導入で、労働生産性が格段に向上した。そのユニークな内容とは…?!

(P.2-3)



神奈川のピカイチ！ものづくり

## 原寸図鑑

[Vol.14] (有)野原プラスチックの  
射出成形ポリカーボネート樹脂

1960年に一世を風靡した「だっちゃん人形」。このビニール製人形の空気を入れる部分を樹脂で製造していたのが、同年創業の野原プラスチックだ。玩具等の部品製造は海外生産に取って代わられると早くから見越していた先代社長は、弱電や自動車といった工業製品分野へと事業をシフト。「小ロット多品種」製造で樹脂成型・加工の確かな技術力を培い、とりわけ難易度の高い厚肉生計を得意とする。今では製品品質のコンサルティングでも業界の信頼を集める。



【ほぼ原寸】

射出成形で、  
かつてない厚みとコスト削減を実現  
ポリカーボネート樹脂製品

## 【特徴】

- ・厚さ20mmを射出成型で実現  
(従前は、厚さ10mm以上のポリカーボネート樹脂は、張り合わせ→切削→磨き加工で製造されるのが一般的であった。射出成形では、樹脂温度320～330℃と高いポリカーボネートを流し込み冷えて固まるまでに、中に気泡ができたり、外側にヒケ(くぼみ)ができるといった困難がある)
- ・加工コストは1/5に
- ・アクリルに比べ、高強度で、難燃性に優れる

樹脂の特性を知り尽くした我々と、  
研究開発の入り口から  
タッグを組みませんか！  
図面通りに成形できない等のお悩みは、  
ぜひ野原にご相談を。

## 【企業概要】

有限会社 野原プラスチック

創 立：1960年

代 表 者：代表取締役 東原 和雄

事業内容：樹脂成形・加工

所 在 地：川崎市川崎区白石町1-3

T E L：044 (344) 5657

http://www.nohara-p.co.jp/

野原プラスチックさん、もっと詳しく サバかな ブログ 野原 検索

